

墨田区議会だより

第 22 号

発行 昭和55年4月23日
発行所 墨田区議会事務局
〒130 墨田区横網一の6-1
電話 626-3151(大代表)

第一回定例会

80年代の幕明けに 区のあるべき姿を考える

区長所信を表明

今年の第一回定例会は、去る三月十日から三十一日までの二十二日間にあたり、開かれまして、そこでは、区長から五十五年最初の定例会にあたっての施政方針の表明

があり、八名の議員が一般質問を行いました。また、総額三百四十二億六千七百万円に及ぶ今年度一般会計予算など二十二件の議案と、請願・陳情十一件を議決しました。



今議会で議決され、完成もま近かな東あずま公園

本会議第一日の十日には、山崎区長から昭和五十五年の区政に対する施政方針の表明がありました。今年は、地方の時代といわれる八十年代の最初の年であり、今、二十一世紀に向けての墨田区の将来のあるべき姿とそのための施策を考案中である

こと、五十五年度予算編成の基本的な考え方などについて述べました。第二日の十二日には、自民党、公明党、共産党、新自由・保守クラブ、区民クラブから第三日の十三日には、自民党、共産党、民社党から、それぞれ一名ずつ一般質問が行われ、区

長と教育長から答弁を受けました。その後、議事に入り、区長から提案された職員の給与に関する条例の一部を改正する条例ほか一件を総務委員会に付託し、休憩中に同委員会が審査ののち、本会議を再開して、同二議案を可決しました。

さらに、今定例会の重要案件といえる今年度一般会計予算をはじめ、二十二件の議案について提案理由の説明の後、それぞれ所管の委員会に審査を付託しました。また、議員から出された「公共料金大幅値上げ反対に関する意見書」を可決し、続いて、請願九件陳情五件をそれぞれ所管の委員会に審査を付託して休会に入りました。休会中には、四つの常任委員会、予算特別委員会を含む二つの特別委員会が開かれ、それぞれの審査を行いました。

最終日には、各委員会に付託されていた議案の審査報告を議題とし、一般会計予算、国民健康保険特別会計予算に対しては共産党が反対、自民党が賛成の討論を行った後、起立表決の結果、原案どおり可決されました。墨田区ブル取締条例の一部を改正する条例ほか四件については賛成多数で、その他の議案については全会一致で、原案どおり可決しました。

また、議員提出議案として「京成電鉄押上線の立体化促進に関する意見書(陳情書)」を可決しました。最後に山崎区長からあいさつがあり、第一回定例会を閉じました。

議決した意見書・陳情書

公共料金大幅値上げ反対に関する意見書

本年になって、国民の消費生活に直結する各種公共料金の値上げが始まりつつある。現状における公共料金の大幅な改定は、経済生活を低下させ、インフレ促進につながり、不況下の物価高となるおそれがある。物価高騰から国民生活を守る施策の実施を要望する。内閣総理大臣・大蔵大臣・通商産業大臣・経済企画庁長官あて

京成電鉄押上線の立体化促進に関する意見書(陳情書)

京成電鉄押上線は、住宅密集

地域を通過し、道路と十か所の踏切で交差している。鉄道ダイヤの過密化、道路交通量の増加によって、沿線周辺の住民環境にも影響を及ぼしている。とくに、この踏切が周辺地域を大きく分断しているため、環境改善、生活道路の整備を遅らせ、踏切の人身事故多発の原因になっている。軌道の立体化の実現と跡地の公共利用を強く要望する。運輸大臣・東京都知事・京成電鉄社長あて

新自由・保守クラブ

賛成

大する区民需要に対応するため弾力的な財政の確立に努めたいと評価できる。しかし、超過勤務の適正管理、一般行政費の削減、省資源、省エネルギーの見地から燃料費など可能な限り経費の節減に努めるべきである。人と緑の調和した明るい豊かなふるさと墨田の町づくりは、区民の信頼のもとに行政の卓越した先見の力ではじめてなされるものである。区行政の一層の努力と区民の立場にたった予算の執行を強く要望する。

住民自治は地方自治の基本原則との観点から、福祉優先・生活基盤優先・住民負担の公平・行政支出の公平・プライバシー保全・市民防衛の諸原則の立場に立って、区政運営に努めなければならない。今年度予算については総体的に前向きに取組んでおり、その努力は高く評価をいたしますが、更に一層改善を促すところも見受けられるので、その執行に当たっては一段と検討の上、区政進展のため努力されたい。勤務の厳正・各種手当の抜本的見直し・防災対策の強化・公共施設の増設・結婚式の整備・身障者、老人等福祉対策・産業基盤充実のための施策・教育内容の整備充実など望みたい。

民社党

賛成

異常な物価高と、長びく不況で区民の生活と営業は極めて深刻である。ところが五十五年度区予算は、鈴木都知事の「減量経営」による福祉切り捨て、都民負担増大の都予算と同一基調のものとなっている。すなわち都の赤字肩がわりによる福祉十の削減をしいられていく中で、老人福祉電話の削減、未認可保育所助成や生保世帯への援護等は、実質上後退となっている。防災対策では、ホテルを使っての警戒待機、区民会館管理と戸籍タイプの民間委託等サービス低下は必至である。同和行政も依然として逆差別、不公正が是正されず、使用料、手数料の引

経済社会の状況がきわめて厳しくなっている時に、総額三百四十二億円を超えるきめ細かな予算を編成されたことに對し敬意を表したい。今後、高齢化社会が一層進む中で、老人対策がますます重要になっており、また、心身障害者対策の充実も区民の要望が強い施策である。区は、ねたきり在宅老人介助者慰労事業や、身体障害者施設の改善など、新規事業も加えて、施策の充実をはかっている。さらに、区の重点施策である防災対策や、中小企業対策についてもきわめて意欲的だと認められる。この予算を生かすためにも、執行にあたっては、管理的経費の節減に努力し、適正な支出をはかるよう望みたい。

新年 年度 予算 が見方

自由民主党

賛成

現在の区財政を取りまく厳しい経済情勢の中で、行政水準の向上と区民サービスの充実を図り、安全、快適、豊かな町づくりのための予算編成であると評価します。

特に、本区の重点施策である防災対策では、有事の際に即応できるよう「地域防災活動会議」の設立、福祉対策では、身体障害者のための施設改善、ねたきり老人介護者の慰労事業など社会的弱者への施策、中小企業

振興のため「産業振興会議」の設立等、種々の新規施策に加え従来からの諸施策にも充実が見られます。これは、我が党が要望していた施策であり、この予算の適正効果的執行を要望する。

公明党

賛成

実質伸び0.3%という超緊縮予算となった都財政、その下で区の新年度予算は、我が党が主張してきた生業、療養資金の増額、防災情報連絡体制の整備、高校入学資金貸付制度の実施など増

入学資金貸付制度の実施など増

入学資金貸付制度の実施など増

入学資金貸付制度の実施など増

入学資金貸付制度の実施など増

区民クラブ(社会党)

賛成

区民クラブ(社会党)は、庶民の立場で、五十五年度予算歳入歳出三百四十二億円について検討を進め、質疑の中から、数点にわたって指摘しなくてはなりません。

錦糸町駅、南、北口の開発事

一般質問

法律制定を働きかけ

不燃化制度の充実をはかる

区長 答 弁

今定例会では、六つの会派八人の議員から、二日間にわたって、新年度予算関係、老人・身障者対策、青少年の非行防止、防災対策、職員給与問題、墨田区基本構想、

国技館の誘致など様々な問題について一般質問が行われ、これに対し、区長、教育長から、それぞれに答弁がありました。その要旨は、次のとおりです。

行政サービスと負担を

検討する審議会を

自由民主党

問 豊かな生活を求めて、住民の行政に対する需要は増大し多様化している。しかし、財政危機をきつかけに、行政の効率化と行政サービスの範囲や限界についての見直しが望まれている。行政サービスには負担も必要であると思われるので、行政サービスの限界と公私の機能の分担を図り、受益と負担について検討するため、学識経験者と区民代表を含めた審議会の設置はできないか。

答 行政サービスに対する財政負担は、非常に厳しい状況である。行政と受益者との負担について、各方面の意見を聞くことは大いにやらなければならぬが、審議会制度には疑問もある。のご意見として伺っておく。

江東区との関係を深めよ

問 江東区とは歴史的にも本区と最も深い区であり、区内ゴミ処理の問題、さらには錦糸町の開発問題についても、両区の親善は欠くことのできないものである。区長はもっと積極的に働きかけはできないか。

避難通路周辺の不燃化を

今後いろいろな建築物を設計する場合にも、この問題に十分関心をもちたい。民間の省エネ施設設置に対する融資についても、先進都市の実態を見ながら、研究をさせてほしい。

問 不燃化促進制度は、本区が創設以来、国や都においても積極的に関心を示しており、区もキメ細かいPRを行い、地元の説得に努めている。しかし、現状では、地主と借地借家等の権利関係や、建築関連の規制が障害になっているので、建築相談や権利相互間の調停に力を入れ、国にも立法化を働きかけ、本区の不燃化促進制度を強力なものにしていきたいと考えている。

区民生活を守るため

国や都と対決せよ

日本共産党

問 国は、国民に負担増を強要し、健保、年金保険料の値上げや国鉄運賃、郵便料金の改定、加えて電力、ガス料金の値上げを認めるなど、これらが実施されれば一般消費税とほとんど変わらない額を国民から吸い上げることになる。また、これに追従した東京都は、財政再建委員会の中間答申を受けて、福祉、医療、教育等の施策を国基準まで

省エネルギーに太陽熱の利用を

公明党

問 通産省工業技術院が、昭和四十九年に打ち出したサンシャイン計画は、エネルギー危機に対処すると共に、無公害社会を建設するため、太陽熱をはじめとして、地熱、天然ガス、風力、水力、水素エネルギー等を開発利用することをめざしている。

今、地球上に降りそそぐ太陽エネルギーの量は、約二十分間で世界の一年分のエネルギー消費量がまかなえるほどだといわ



一般質問に答える山崎区長

第一回定例会 会議開会状況

第一回定例会中にかれた会議は次のとおりです。

Table with columns for date, committee name, and session type. Includes dates from 3月 to 13日 and committees like 区議会、総務委員会、建設委員会等.

低所得者に 緊急援護対策を 石油製品の値上げにはさまざまな種類の値上げは、インフレを促進させ、区民の経済生活を圧迫し、日常生活は壊滅寸前となっている。

問 石油製品の値上げにはさまざまな種類の値上げは、インフレを促進させ、区民の経済生活を圧迫し、日常生活は壊滅寸前となっている。区長は、区民生活の防衛と福祉対策の拡充を図るため、早急に緊急援護対策本部を設置して生活保護世帯など、低所得者対策を行うべきではないか。

請願・陳情

今定例会では、区民のみさんから、区議会に提出された十四件の請願・陳情について、各委員会で慎重に審議した結果、次の十一件について結論を出し、最終日の本会議に諮って決定しました。

採択としたもの

- 電気・ガス料金の値上げ反対に関する請願
東武曳舟駅前曳舟川通りに信号機設置を求める請願
信号機設置をも含めて、何らかの方法で歩行者の安全が図られるよう関係機関に働きかけられたい。
墨田五丁目目黒有地の早期開発実施に関する請願
都の開発計画の中で趣旨が実現されるよう努力されたい。
劣災保険特別加入者に対する保険料助成に関する請願
実態等を調査の上、趣旨にそようよう努力されたい。
歩行者専用信号機設置に関する陳情
趣旨にそようよう努力されたい。
真田メッキ工場設備改善促進に関する陳情
認可条件が速やかに実現するよう努力されたい。

一部採択・一部不採択としたもの

- 保育園の増設等に関する請願
採択とした分
本所地域に保育園の増設
特定地域に限定されず、趣旨にそようよう努力されたい。
本所地域に児童館の増設
趣旨にそようよう努力されたい。
合成洗剤の使用禁止等
(意見) 当面、有リン合成洗剤については趣旨にそようよう努力し、後段については別途適宜な方法で関係機関に働きかけられたい。
電気、ガス料金の値上げに反対
不採択とした分
校区ごとに学童保育所の設置
(理由) 校区ごとに設置することは困難である。
休日夜間診療所の増設
(理由) 将来解決すべき課題ではあるが、現段階においては趣旨にそようことは困難である。
乳幼児定期検診の保健所実施
(理由) 趣旨にそようことは困難である。
国民健康保険料(税)の値上げ反対に関する請願
採択とした分
国に対する国保制度改善の要請
(意見) 今後とも別途適宜な方法で趣旨にそようよう努力されたい。
不採択とした分

両国地区繁栄のために実態調査を

新自由・保守クラブ

問 国技館の両国地区への誘致は、地元商店街の繁栄につながってこそ意義のあることである

答 国技館は、数年のうちに両国駅北口に建設されることになった。

問 国技館が建設されたときは、相撲だけでなく、他のスポーツなど多目的に使用され、地元の繁栄につながるよう意見具申をする。

荒川河川敷の整備充実を

問 荒川河川敷を、スポーツとレクリエーションの場として整備

墨田区の中央を隅田川から東に向って中川に至る川を北十間川と呼んでいます。

この川は、豊川・大横川・横十間川と同様に、江戸時代の開拓のとき開削された川で、横十間川の北にあって、川幅が十間(約一八メートル)あるところから北十間川と称されました。

北十間川

現在の東武橋付近から京成橋付近までの区間がせき止められており、それ以东を北十間川、以西を源森川と呼んでいました。

地域開発に見合う設備の拡充を

区民クラブ(社会党)

問 地域開発は、刻々と変化を余儀なく民間による開発がすすめられている。

答 現在やっている地域調査は区内の交通の要所を中心に行っているが、有機的一体性に乏しくネットワークがない。

身体障害者に就労の場を

民社党

問 身体障害者は、自分の生活が、自分で守れるような強い人間になることを望んでいる。

答 身体障害者の就労促進のため、区職員としての採用や区施設内の売店開設には優先許可できないか。

問 区民の意向をどう思うか

答 都から都市計画の見直し案が発表され、「住民の意見を聞く会」が開かれていたが、三十年前の計画がそのままになっている。

昭和五十五年度予算

賛成多数で可決

予算特別委員会

問 身体障害者の就労促進のため、区職員としての採用や区施設内の売店開設には優先許可できないか。

答 身体障害者の就労促進のため、区職員としての採用や区施設内の売店開設には優先許可できないか。

問 都から都市計画の見直し案が発表され、「住民の意見を聞く会」が開かれていたが、三十年前の計画がそのままになっている。

答 都から都市計画の見直し案が発表され、「住民の意見を聞く会」が開かれていたが、三十年前の計画がそのままになっている。



隅田川のほとり

12

北十間川

する要望が相次いで出され、明治四十二年から三年をかけて、源森川と北十間川をつなぐ新川の開削が行われ、現在のような川筋が出来あがりました。

この北十間川が横十間川と交わる業平五丁目、開運の神様として名高い柳島妙見の妙見山法性寺があります。

歌舞伎で有名な「仮名手本忠臣蔵」の五段目に、山崎街道の場、というのがあります。

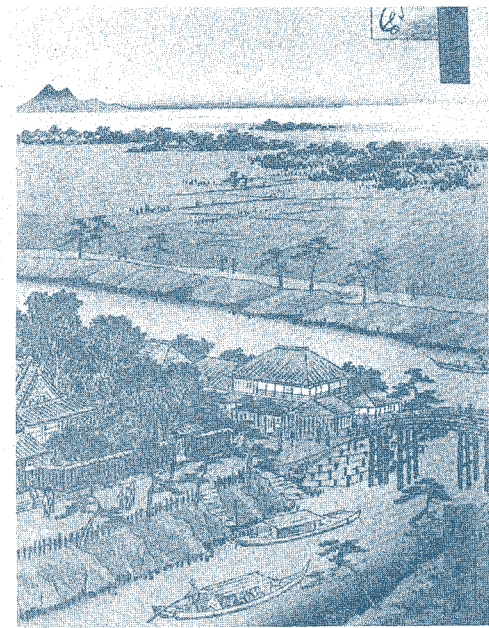
問 身体障害者は、自分の生活が、自分で守れるような強い人間になることを望んでいる。

答 身体障害者の就労促進のため、区職員としての採用や区施設内の売店開設には優先許可できないか。

問 身体障害者の就労促進のため、区職員としての採用や区施設内の売店開設には優先許可できないか。

答 身体障害者の就労促進のため、区職員としての採用や区施設内の売店開設には優先許可できないか。

問 身体障害者の就労促進のため、区職員としての採用や区施設内の売店開設には優先許可できないか。



江戸時代、広重の錦絵にえがかれた柳島妙見堂付近

予算特別委員会委員長名簿

- ◎委員長 ○副委員長
◎沖山 満 ○森下三七人
◎松野 弘子 ○西原 文隆
◎足達 寿一 ○中村 光雄
◎佐藤 四郎 ○西 恭三郎
◎渡辺 良 ○村瀬 政幸
◎山本賢太郎 ○小早川恵子
◎瀧澤 良仁 ○原 正義
◎並木 保雄 ○矢口甲子夫
◎樋口 丈吉 ○山崎 政吾
◎島村 福蔵 ○甚野 緑

次の区議会は

六月に開きます

墨田区議会は、第二回定例会を六月に開く予定です。

会派名の一部変更

三月六日付で、「墨田区議会新自由クラブ」は「墨田区議会新自由・保守クラブ」と会派名を変更しました。

わたしたちの区議会

二十四万区民にとって最も身近な政治は、墨田区政です。区政は、みなさんが選挙で選んだ区長と、同じく選挙した四十名の議員で構成されている区議会によって、すみめられています。

そこで今回は、区民の代表としての区議会が、どのような役割をはたしているのかを理解していただくために、特集を組んでみました。

区議会の役割

子どもたちが通う学校や保育園、お年寄りのいこいの場などの建設をはじめとして、みなさんの生活にいちばん身近かな仕事をするのが区の役目です。こうした身近な仕事は、そこに生活している住民が自分で考え、自分たちの手で処理することが必要で、これを地方自治といえます。

とはいえ、二十四万区民が参加することは困難ですからみなさんの代表を選び、その代表が集って、区の前算やきまり(条例)を決定(議決)するわけです。こうした会議の場を区議会といいます。

区議会と区長

みなさんの代表として選ばれた区議会議員は、区議会という合議制の意思決定機関を構成し、みなさんに代って区の重要な仕事を議決しています。このことから、区議会を議決機関ともいいます。

一方、区の仕事を行う代表者

三十四年の選挙から現在まで続けています。



会派

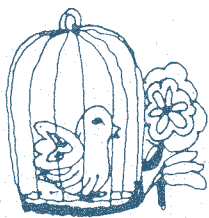
人によって、それぞれ物事に對する考え方が違うように、議員も区政に對する考え方や意見が違います。しかし議会は、合議制の意思決定機関ですから、多数の意見でものごとが決まります。そこで、同じ意見をもっている議員が集まってグループをつくれれば、自分たちの考えをより強く打ち出せるわけです。このグループを会派と呼んでいます。

区長は、実際に区の仕事を執行しています。これを執行機関(区長)と執行機関(区長)は、区の仕事を進めていくための車の両輪です。その関係は対等で、上下の関係はありません。墨田区政は、区議会と区長がそれぞれ独立した立場から協力して、円滑に運営されています。

議員の定数

墨田区議会は、四十名の議員で構成されています。議員の人数は、人口に応じて法律で定められています(法定数)。また、区の条例でこれを減らすこともできます(条例定数)。

墨田区の人口約二十四万人では、四十四名まで議員を置くことができますが、効率的な議会運営をして、議会の経費を少しでも他の事業に使おうと、三十一名に条例で四十名に減らし、



議長と副議長

議長と副議長

議員四十名で会議をするにはリーダーが必要で、その役目をするのが議長です。議長と副議長は、議員の中から選挙で選

ばれます。議長は、本会議の開会・閉会を宣言したり、議員の発言を認めるなど、会議を進めるほか議会を代表して、国や都・地区などとの連絡や協議をします。副議長は、議長が欠けたときや出張・病気などで休んだとき

区議会のしごと

議決

区議会では、会議(本会議)を開いて区の大いなることごとに対して、議会の意思を決定します。これを議決といいますが、墨田区に關する一切の事項に及ぶわけではありませんが、とくに重要なことごとについては区議会の議決を得なければ、区長は事業を行うことはできません。

区議会で議決される主なものを上げると次のとおりです。

○ 予算

墨田区の家計にあたるもので収入と支出の見積りです。予算の提出は、区長の権限です。この予算の議決によって各種の行政が具体的に進められます。

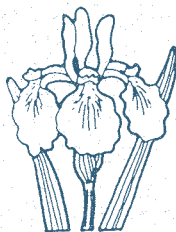
○ 条例

墨田区の法律ともいえるべきものです。この条例を制定し、改正し、廃止するための議決は、予算の議決とともに、区議会活動の中心をなすものです。

○ 契約

区が結ぶいろいろな契約のうち特別なもの、予定価格一億円以上の工事または製造の請負契約については、区議会の議決が

に議長の代りをつとめます。



意見書

公益に關することからについて区議会の意見を行政庁(おもに政府関係と都)に提出して、行政配慮を願うものです。

決議

政治的な効果を期待して、区議会の意思を内外に明らかにするものです。

会議のおもなルール

必要です。

○ 同意

助役や収入役、教育委員など区長が選任する重要な人事は、議会の同意を得なければなりません。

○ 定数

会議を開いたり、議案の可否を決めるのに必要な出席議員の数のことです。通常は、議員定数の半数以上となっています。特別の場合を除き定足数を欠いた議決は無効です。

○ 過半数の原則

会議で可否を決めるときは、出席議員の半数以上で決めます。例外として、三分の一と四分の三以上の数が必要な場合もあります。

また、可否同数のときは、議長がどちらかに決めます。

○ 会議の公開

会議は原則として公開することになっています。

ただし、例外として、出席議員の三分の二以上の多数で決めたときは、秘密会にすることができます。

○ 会期の不継続

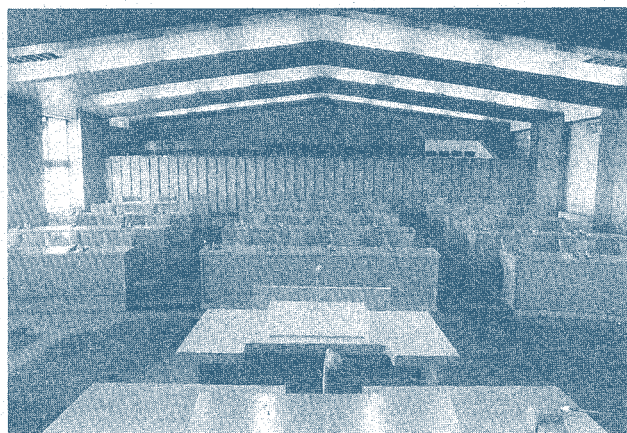
議会は、各会期ごとに独立して活動しています。その会期中に結論のでなかつた議案は、会期の終了とともに廃案となります。ただし、次の議会で継続することを決めたときは引き続き審査されます。

○ 一事不再議

議会で結論のされた案件は原則として、同一会期中に再び提出することはできません。これは、議会の意思の安定と運営の能率確保のためです。

選挙権

区議会は、区の仕事の全般にわたって、事務が正しく行われているか調査をしたり、報告を求めることがあります。また、区の仕事の進め方や、監査委員に監査を請求し、実情を調べて報告してもらいます。

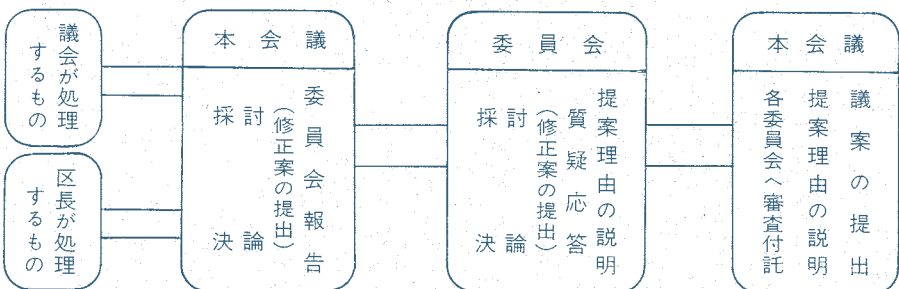


区政の調査や検査

検査

区議会は、区の仕事の全般にわたって、事務が正しく行われているか調査をしたり、報告を求めることがあります。また、区の仕事の進め方や、監査委員に監査を請求し、実情を調べて報告してもらいます。

議案の成立まで



あまがま

木々の芽が、いっせいにふき出し始めました。すべての生命のいぶきが、感じられる季節です。

その一方、公共料金の値上げなど季節とは逆に、きびしいときでもあります。地方の時代ともいわれる八十年代、区議会が区民のみならず、より身近なものと、より頑張りやすくなるよう頑張ります。

区議会事務局 調査係 ☎626-1315 内線245